

森田校長の補教指導案（超略案）NO7

- 1 単元名 押し花づくりを楽しもう！
- 2 ねらい 国立七小特製の「押し花ブック」を使って、お気に入りの花を集め、その多様性に気付く。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 校庭には様々な色の花があることを思い出す。	○もっと身近で観察するためにどうしたらいいかを考えさせる。
中	2 花を採集し押し花にする必要性を話し合う。 3 どうやって押し花をすればいいか話し合う。 4 国立七小特製押し花ブックについて知らせる。 5 押し花ブックの作り方を知り、作成する。 6 押し花ブックをもって、校庭に行く。 7 校庭でいろいろな花を押し花にする。 8 自分で見つけた花の押し花を友達に自慢する、押し花発表会を行う。 (数日後、押し花をテープで止める作業を行う。)	○植物には葉・茎・根や、花・実・種子などからできていることを確認する。 ○押し花ブックの使用方法を知らせる。 ◎進んで作業を行い、楽しく活動できているか。 ○ハサミの使用についての安全を図る。 ○作業の遅い児童への支援を行う。
終	9 学習の振り返りをする。	◎学習を楽しむことができたか。

- 4 その他・準備するものなど

押し花ブックとその見本を用意する。どこにどんな植物が繁茂しているかを事前に調べておく。

森田校長の補教指導案（超略案）NO8

- 1 単元名 いろいろな虫・鳥ビンゴをしよう！
- 2 ねらい 自分の知っている虫や鳥についての知識をより広め、生き物への興味・関心を高める。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 自分たちの知っている野鳥について話し合う。	○これまでの鳥についての経験や知識を出させ、興味関心、意欲を高める。
中	2 学校のまわりで見た鳥はどんなものがあるか。 3 鳥のシルエットクイズを行う。 4 鳥にはいろいろな大きさや形があり、ちがいがあことに気付く。 5 鳥ビンゴゲームのやり方を知る。 6 鳥ビンゴゲームを校外に出て行う。 7 集団で動き、出会えた鳥を確認する。 8 これからも、日常的に鳥に関心を持ち、様々な生活をしている様子に興味をもつ	○シルエットクイズは国立てくてくより引用する。 ◎クイズを意欲的に行っているか。 ○校庭の鳥のいる様子を様子についてヒントを与え、その景観について感じ・考えさせる。 ◎鳥ビンゴゲームを楽しくできてるか。 ○鳥の参考資料がモンタラボにもいろいろあり、勝手に見てよいと伝える。
終	10 学習の振り返りをする。	◎学習を楽しむことができたか。

- 4 その他・準備するものなど

ビンゴカード（9こます）